

野生きのご類の放射性物質検査結果について(令和6年10月検査分)

県内で採取された野生きのご類(特用林産物)について検査したところ、以下のとおりでした。

1 検査結果

採取日	品目	採取地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			セシウム134	セシウム137	計
9月13日	タマゴタケ(野生)	中之条町※	検出せず (<8.99)	175	180
9月23日	シャカシメジ(野生)	神流町	検出せず (<9.44)	検出せず (<6.91)	検出せず
10月7日	オオイチョウタケ(野生)	藤岡市	検出せず (<9.49)	検出せず (<9.05)	検出せず
10月22日	ハタケシメジ(野生)	昭和村	検出せず (<9.59)	検出せず (<7.69)	検出せず

注1 基準値：放射性セシウムの計 100Bq/kg

2 放射性セシウムの計とは、セシウム134と137を合計し有効数字2桁に四捨五入したものです。

3 「検出せず」とは、同欄下段の()内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。

4 分析機関：株式会社 食環境衛生研究所

5 分析機器：Ge 半導体検出器

6 最終検査日(結果判明日)：令和6年10月30日

※ 中之条町の「野生きのご類」については、国による出荷制限が継続されています。

2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。